

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成24年8月16日 (2012.8.16)

【公表番号】特表2011-526929(P2011-526929A)

【公表日】平成23年10月20日 (2011.10.20)

【年通号数】公開・登録公報2011-042

【出願番号】特願2011-516889(P2011-516889)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/22 (2006.01)

A 6 1 P 3/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/08 (2006.01)

A 6 1 P 25/14 (2006.01)

A 6 1 P 25/16 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 2 3 L 1/30 (2006.01)

A 2 3 L 2/52 (2006.01)

A 2 3 L 2/39 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/22

A 6 1 P 3/00

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 25/08

A 6 1 P 25/14

A 6 1 P 25/16

A 6 1 P 25/28

A 2 3 L 1/30 Z

A 2 3 L 2/00 F

A 2 3 L 2/00 Q

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月28日 (2012.6.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

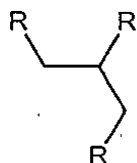
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

有効量の式 1 の化合物：

【化 1】



(式中、R は独立してヒドロキシルまたはアセトアセートエステル of いずれかを表わす)
) またはその医薬的に許容できる塩を含む、代謝低下に関連する疾患の処置のための医薬組成物であって、その際、組成物は D - - ヒドロキシ酪酸またはその対応する塩の供

給源を含まず、組成物は代謝低下に関連する疾患に罹患している患者に、その患者の血中ケトン体レベルを上昇させるのに有効な量で投与される、上記医薬組成物。

【請求項 2】

D - - ヒドロキシブチレートとアセトアセテートの生理的比率が正常範囲である患者の血中に、上昇したレベルのケトン体が存在する、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

代謝低下に関連する疾患が、アルツハイマー病、パーキンソン病、フリードライヒ運動失調症、G L U T 1 欠乏性てんかん、レプレコーニズムおよびラブソン - メンデンホール症候群、大動脈冠動脈バイパス移植認知症、麻酔誘発性記憶喪失、加齢性記憶障害、またはハンチントン病である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

式 I の化合物が $0.1 \text{ g / kg / 日} \sim 10 \text{ g / kg / 日}$ の範囲の用量で投与される、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

投与後の約 2 時間目に、患者の血中ケトン体レベルが $0.2 \text{ mM} \sim 20 \text{ mM}$ に上昇する、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

式 I がモノアセトアセチンである、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

A p o E 4 対立遺伝子が欠損している哺乳動物が処置のために選択される、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

炭水化物源を更に含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

炭水化物源がグルコースである、請求項 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

組成物がさらに炭水化物源を含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

炭水化物源がグルコースである、請求項 10 に記載の医薬組成物。